

1. アンケート調査結果の概要

本調査においては、高齢者のニーズやサービス事業者の状況等を把握し、本計画策定のために、「日常生活圏域ニーズ調査」、「介護保険サービス利用者調査」、「サービス提供量調査」および「特別養護老人ホーム入所申込状況調査」の4つの調査を実施しました。

(1) 各調査の概要

① 日常生活圏域ニーズ調査

【調査目的】

身体機能低下、閉じこもり、認知症等のリスク要因や世帯状況などから、高齢者の生活状況や健康状態などを把握することを目的に実施しました。

【調査対象】

平成26年4月1日現在、介護保険被保険者のうち、要支援・要介護認定を受けていない一般高齢者1,500人を対象としました。

【調査実施時期】

平成26年8月29日～平成26年9月12日

【調査方法と回収結果】

郵送による調査票の発送・回収を行いました。

回収結果は、1,045件（回収率69.7%）となりました。

② 介護保険サービス利用者調査

【調査目的】

介護保険サービス利用者のサービスに対する評価や今後の利用意向などから、高齢者の介護保険サービスへのニーズ等を把握することを目的に実施しました。

【調査対象】

平成26年4月1日現在、介護保険被保険者のうち、要支援・要介護認定を受けている200人を対象としました。

【調査実施時期】

平成26年8月29日～平成26年9月12日

【調査方法と回収結果】

郵送による調査票の発送・回収を行いました。

回収結果は、116件（回収率58.0%）となりました。

③ サービス提供量調査

【調査目的】

事業者が実施している介護サービスや今後の事業展開などから、サービス供給体制の現状や課題などを把握することを目的に実施しました。

【調査対象】

46 法人

【調査実施時期】

平成 26 年 8 月 29 日～平成 26 年 9 月 12 日

【調査方法と回収結果】

郵送による調査票の発送・回収を行いました。

回収結果は、42 件（回収率 91.3%）となりました。

④ 特別養護老人ホーム入所申込状況調査

【調査目的】

各施設への入所希望者の現在の居場所、入所希望時期、世帯状況などを把握することを目的に実施しました。

【調査対象】

近隣の特別養護老人ホーム 17 施設

【調査実施時期】

平成 26 年 8 月 29 日～平成 26 年 9 月 12 日

【調査方法と回収結果】

郵送による調査票の発送・回収を行いました。

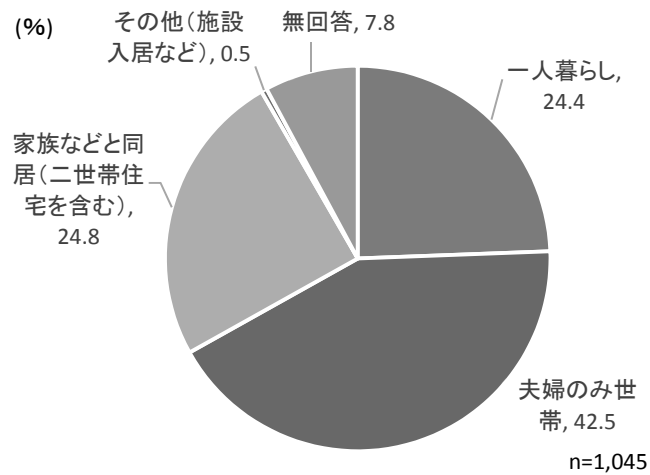
回収結果は、17 件（回収率 100%）となりました。

(2) 日常生活圏域ニーズ調査結果

① 家族構成

家族構成は、「夫婦のみ世帯」（42.5%）が最も多く、次いで「家族などと同居（二世帯住宅を含む）」（24.8%）、「一人暮らし」（24.4%）となっています。

なお、男女・年齢別でみると、女性は年齢が上がるにつれて「一人暮らし」の割合が高くなっています。

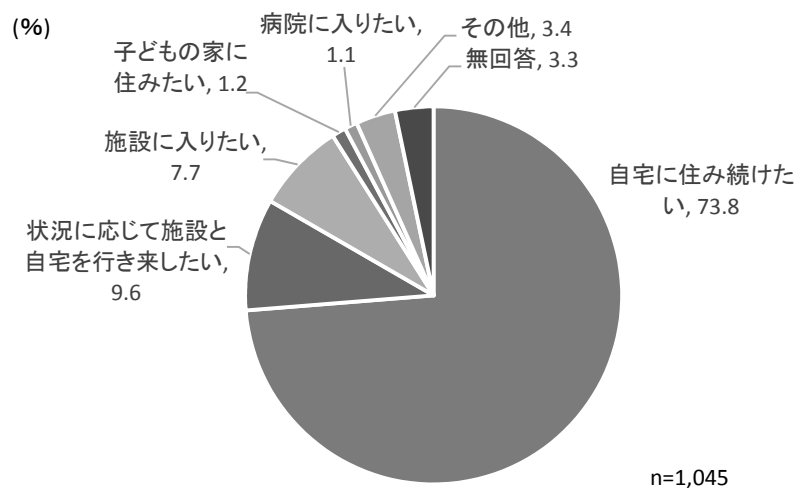


② 今後の生活について

【今後生活したい場所】

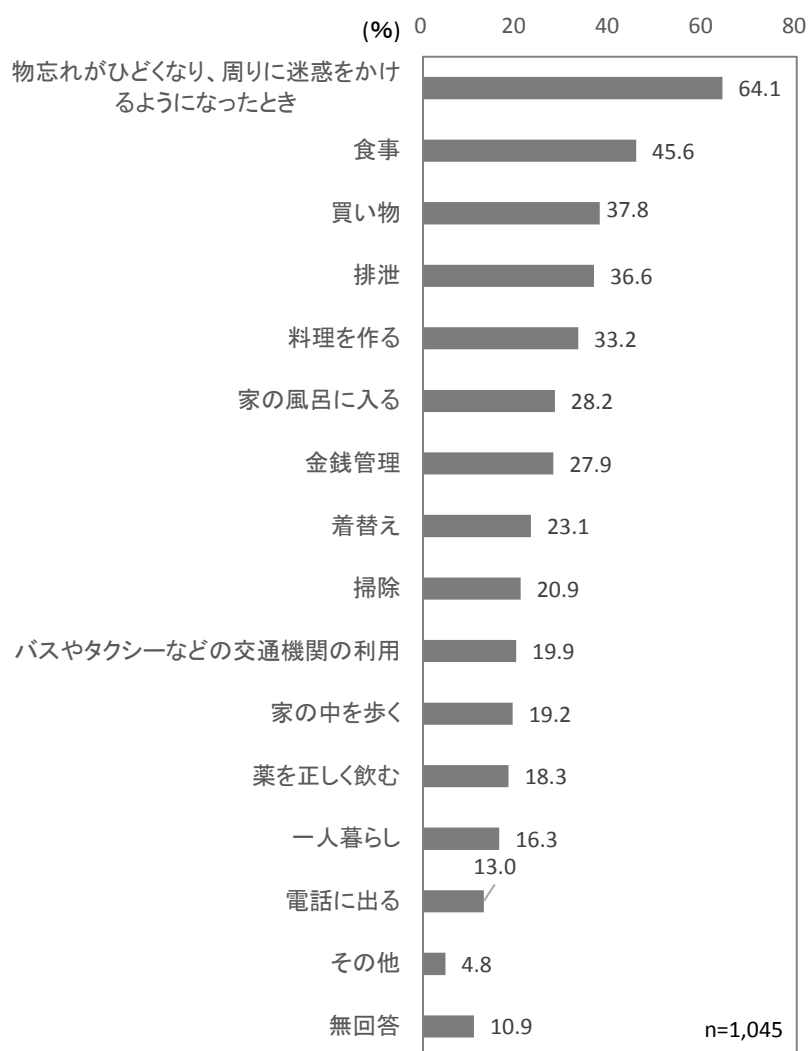
今後、生活したい場所は、「自宅に住み続けたい」（73.8%）が最も多く、次いで「状況に応じて施設と自宅を行き来したい」（9.6%）、「施設に入りたい」（7.7%）となっています。

家族構成別にみると、「一人暮らし」では「自宅に住み続けたい」の割合が全体に比べ低くなっています。



【何ができなくなったら生活できないか】

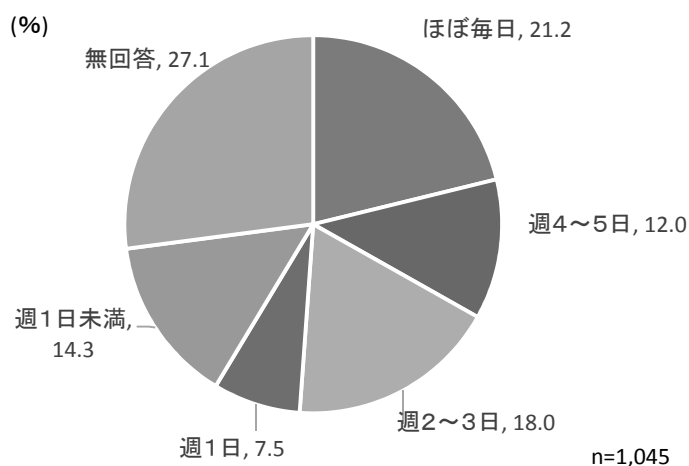
今の住まいに住み続けることができないと思うのは、ひとりで何が出来なくなった時
かについては、「物忘れがひどくなり、周りに迷惑をかけるようになったとき」(64.1%)
が最も多く、次いで「食事」(45.6%)、「買い物」(37.8%)、「排泄」(36.6%)
となっています。



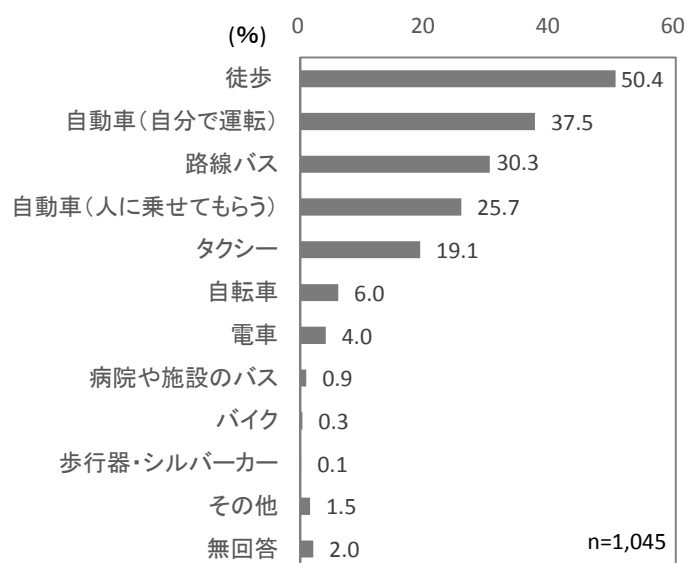
③ 外出について

散歩で外出する頻度は、「ほぼ毎日」(21.2%)が最も多く、次いで「週2~3日」(18.0%)、「週1日未満」(14.3%)となっています。

男女・年齢別でみると、「女性」は年齢があがるにつれて「ほぼ毎日」の割合が低くなっています。



外出する際の移動手段は、「徒歩」(50.4%)が最も多く、次いで「自動車(自分で運転)」(37.5%)、「路線バス」(30.3%)となっています。



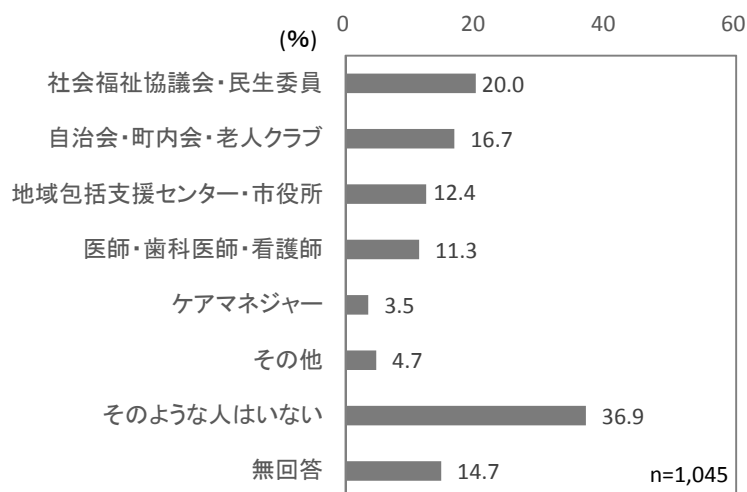
男女・年齢別にみると、「男性」では年齢があがるにつれて「自動車(自分で運転)」の割合が低くなり、「タクシー」の割合が高くなっています。「女性」では年齢があがるにつれて「自動車(人に乗せてもらう)」の割合が高くなっています。

家族構成別にみると、「一人暮らし」では、「自動車(自分で運転)」の割合が全体に比べ低く、「路線バス」および「タクシー」の割合が全体に比べ高くなっています。

④ 家族以外の相談相手について

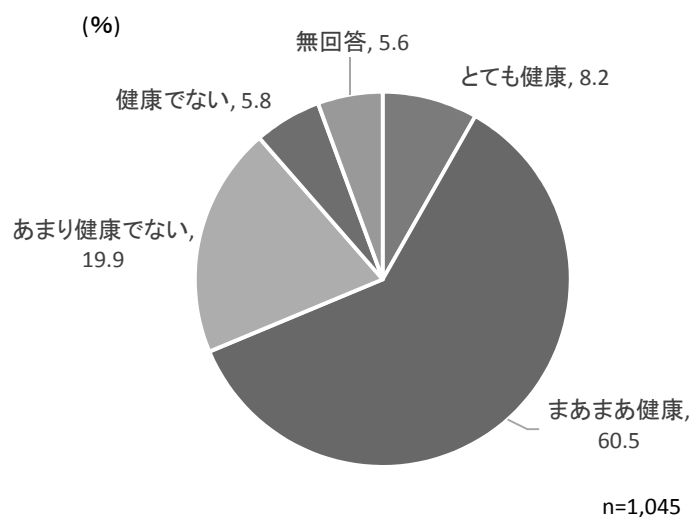
家族や友人・知人以外で、何かあった時にする相手は、「そのような人はいない」(36.9%)が最も多く、次いで「社会福祉協議会・民生委員」(20.0%)となっています。

男女・年齢別でみると、「自治会・町内会・老人クラブ」の割合は「女性」よりも「男性」が高くなっています。また、男女とも年齢が若いほうが「そのような人はいない」の割合が高くなっています。



⑤ 健康について

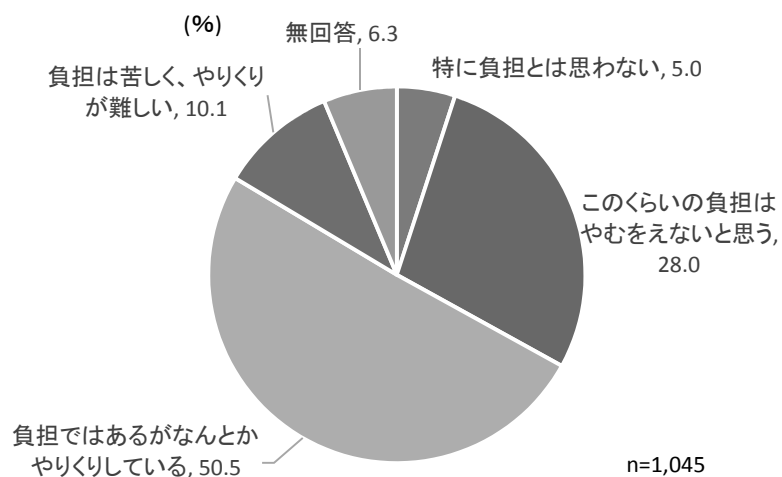
「まあまあ健康」(60.5%)が最も多く、次いで「あまり健康でない」(19.9%)、「とても健康」(8.2%)となっています。



⑥ 介護保険について

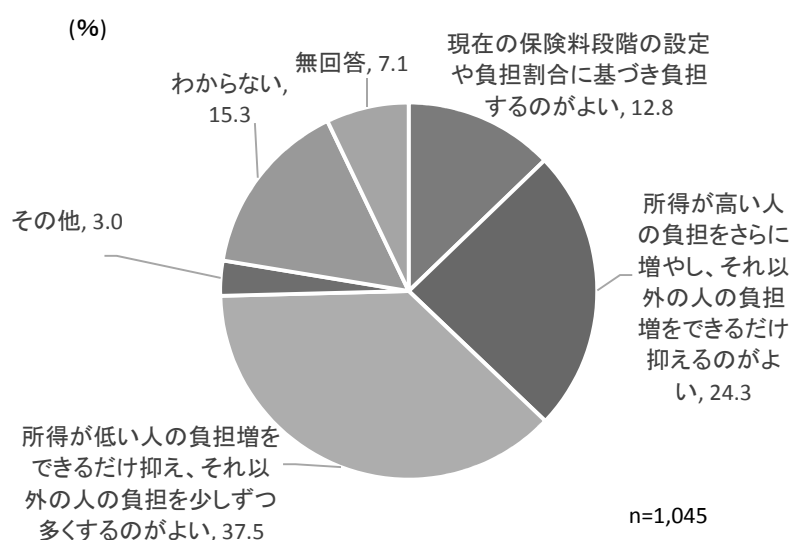
【現在払っている介護保険料について】

現在払っている介護保険料についての考えは、「負担ではあるがなんとかやりくりしている」(50.5%)が最も多く、次いで「このくらいの負担はやむをえないと思う」(28.0%)、「負担は苦しく、やりくりが難しい」(10.1%)となっています。



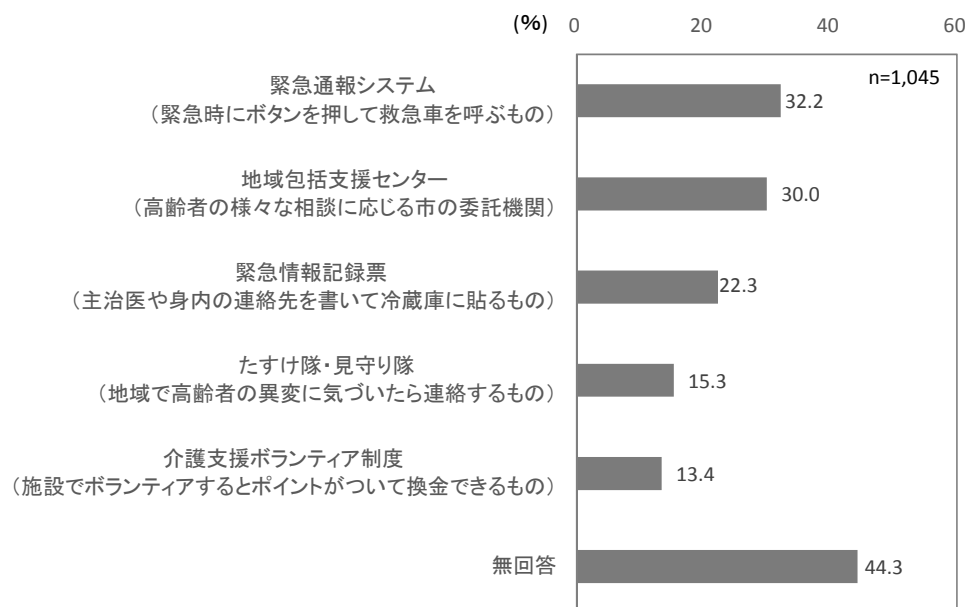
【今後の介護保険料の負担について】

今後の介護保険料の負担については、「所得が低い人の負担増をできるだけ抑え、それ以外の人負担を少しずつ多くするのがよい」(37.5%)が最も多く、次いで「所得が高い人の負担をさらに増やし、それ以外の人負担増をできるだけ抑えるのがよい」(24.3%)、「現在の保険料段階の設定や負担割合に基づき負担するのがよい」(12.8%)となっています。



⑦ 市の施策について（知っているもの）

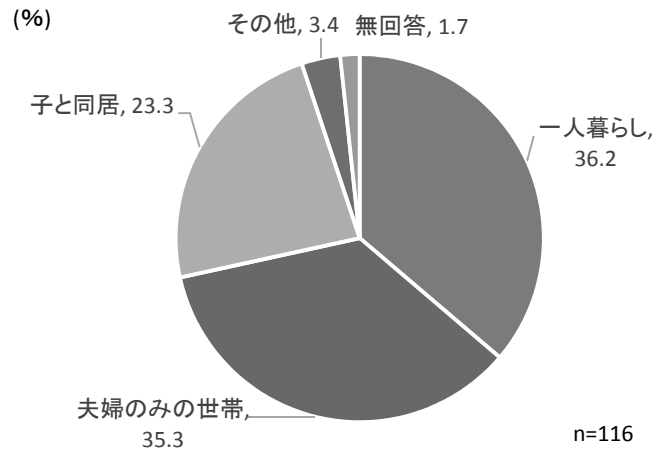
市の施策について知っているものは、無回答を除いて「緊急通報システム（救急時にボタンを押して救急車を呼ぶもの）」（32.2%）が最も多く、次いで「地域包括支援センター（高齢者の様々な相談に応じる市の委託機関）」（30.0%）となっています。



(3) 介護保険サービス利用者調査

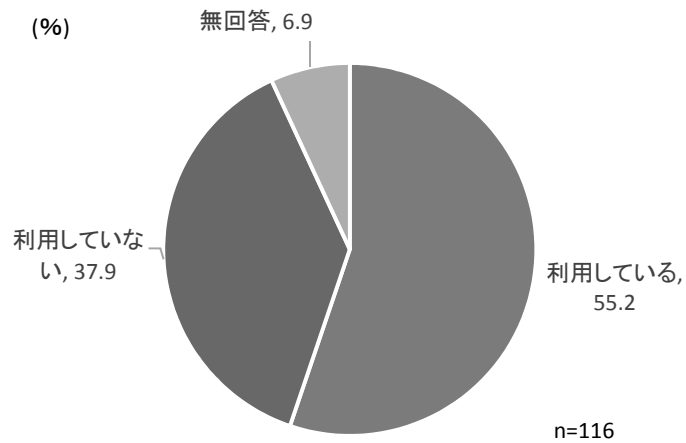
① 家族構成

家族構成は、「一人暮らし」(36.2%)が最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」(35.3%)、「子と同居」(23.3%)となりました。

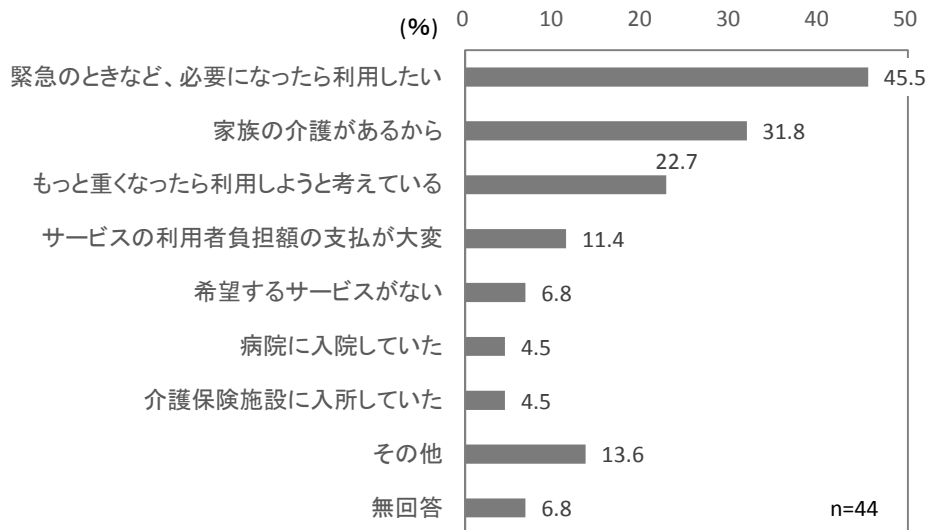


② 在宅サービスの利用について

在宅サービスの利用状況は、「利用している」が55.2%、「利用していない」が37.9%となりました。



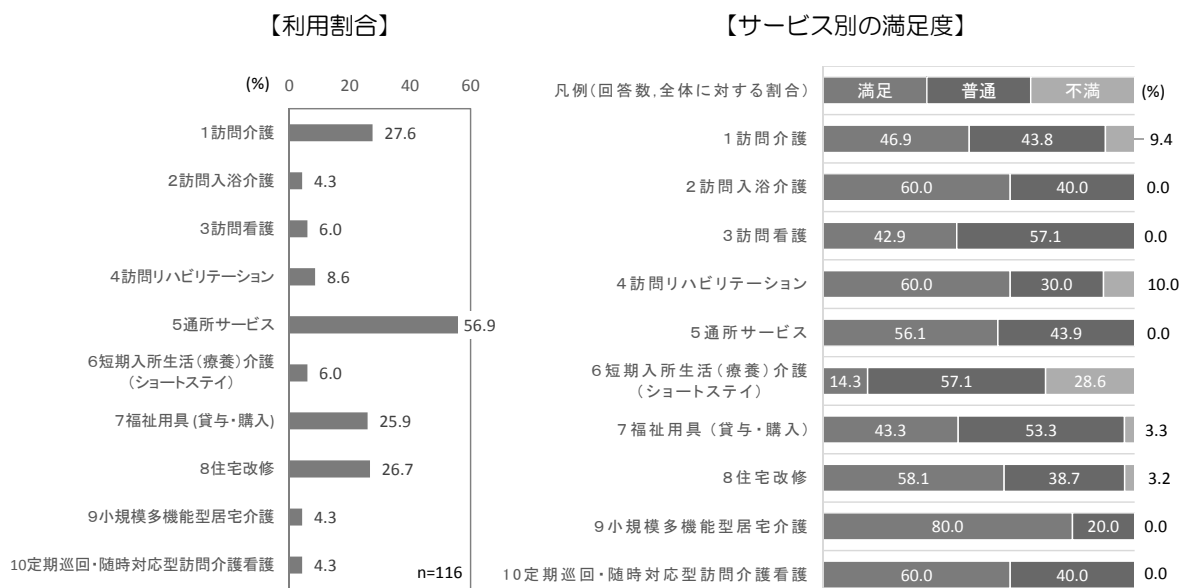
在宅サービスを利用していない方の利用しない理由は、「緊急のときなど、必要になったら利用したい」（45.5%）が最も多く、次いで「家族の介護があるから」（31.8%）、「もっと重くなったら利用しようと考えている」（22.7%）となりました。



③ 現在利用しているサービスと満足度

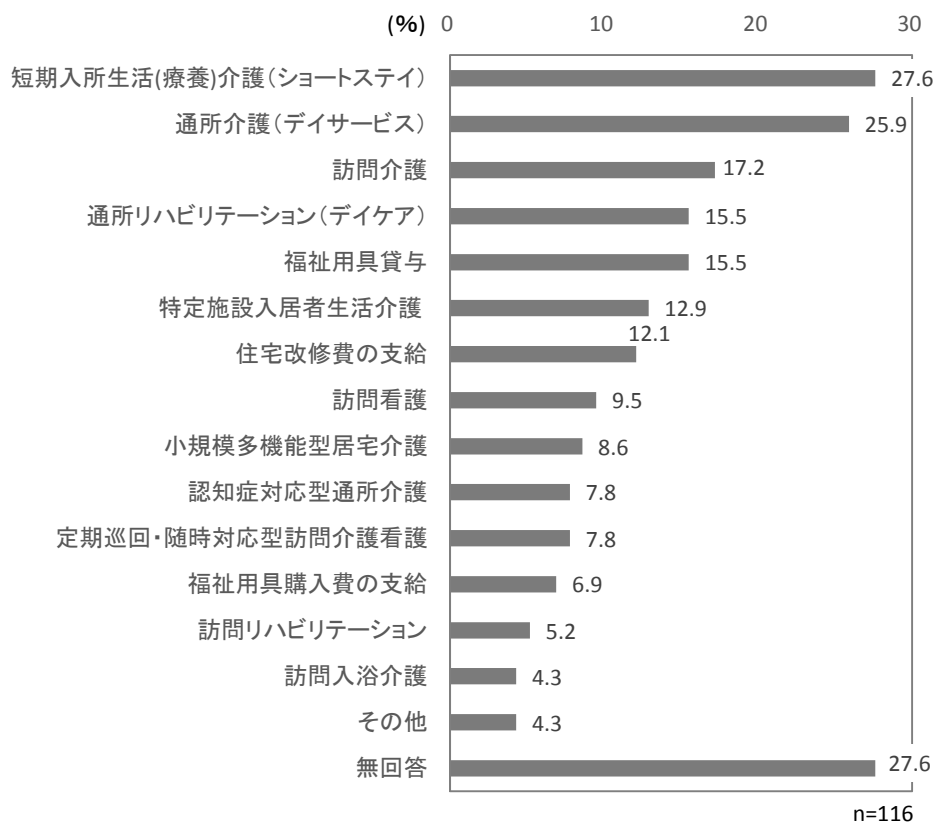
各サービスを利用している割合についてみると、「通所サービス」（56.9%）が最も多く、次いで「訪問介護」（27.6%）、「住宅改修」（26.7%）、「福祉用具（貸与・購入）」（25.9%）となっています。

また、サービス別の満足度でみると、不満が多かったのは「訪問介護」、「訪問リハビリテーション」、「短期入所生活（療養）介護」についてでしたが、他は概ね満足しているという回答が多くなっています。



④ 今後利用したいサービスについて

今後利用したいサービスについて全体で見ると、「短期入所生活（療養）介護（ショートステイ）」（27.6%）が最も多く、次いで「通所介護（デイサービス）」（25.9%）、「訪問介護」（17.2%）となっています。



(4) サービス提供量調査

	実施施設数	現在実施している事業の今後の展開					新規事業 参入について	
		現状維持	縮小	休止	撤退	拡大	参入予定施設数	
居宅サービス	訪問介護	18	14	0	0	0	1	1
	訪問入浴介護	1	1	0	0	0	0	0
	訪問看護	4	2	0	0	0	0	0
	居宅療養管理指導	3	3	0	0	0	0	0
	訪問リハビリテーション	4	4	0	0	0	0	0
	通所介護	17	13	0	0	1	2	1
	通所リハビリテーション	5	5	0	0	0	0	0
	短期入所生活介護	3	2	0	0	0	0	0
	短期入所療養介護	2	2	0	0	0	0	0
	福祉用具貸与	3	3	0	0	0	0	0
	福祉用具販売	1	1	0	0	0	0	0
	居宅介護支援計画	18	13	0	0	0	1	0
地域密着型サービス	夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0	1
	認知症対応型通所介護	3	2	0	0	0	0	1
	小規模多機能型居宅介護	4	4	0	0	0	0	1
	認知症対応型共同生活介護	13	10	0	0	0	2	0
	地域密着型特定施設入居者生活介護	1	1	0	0	0	0	0
	地域密着型介護老人福祉施設	1	1	0	0	0	0	0
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1	0	0	0	0	1
	複合型サービス	0	0	0	0	0	0	1
サービス施設	介護老人福祉施設	3	3	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	3	3	0	0	0	0	0
	介護療養型医療施設	1	1	0	0	0	0	0
その他高齢者用施設	ケアハウス(特定施設入居者生活介護)	2	2	0	0	0	0	(第7期) 1
	有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護)	2	2	0	0	0	0	1
	高齢者向け優良賃貸住宅	0	0	0	0	0	0	0
	高齢者専用賃貸住宅	3	2	0	0	0	1	1

(5) 特別養護老人ホーム入所申込状況調査

重複申込等を除いた申込数は 493 人であり、そのうち市内施設への申込数は 397 人となっています。

市町村名	申込数(人)
室蘭市	397
登別市	64
伊達市	12
豊浦町	8
白老町	8
壮瞥町	2
洞爺湖町	2
合計	493

申込者の現在の居場所については、「介護老人保健施設」(158人(32.0%))、「在宅」(136人(27.6%))、「病院」(135人(27.4%))が多くなっています。

居場所	人数	割合(%)
介護老人福祉施設(特養)	4	0.8%
介護老人保健施設	158	32.0%
介護療養型医療施設	5	1.0%
病院	135	27.4%
養護老人ホーム	12	2.4%
ケアハウス	5	1.0%
有料老人ホーム	2	0.4%
その他施設	4	0.8%
認知症高齢者グループホーム	12	2.4%
在宅	136	27.6%
無回答	20	4.1%
合計	493	100.0%

介護保険施設への入所者以外の人の入所希望時期については、「今すぐ」(136人(42.2%))が最も多くなっています。

入所希望 (介護保険施設入所以外の人)	人数	割合(%)
今すぐ	136	42.2%
6か月以内	79	24.5%
特に指定なし	53	16.5%
無回答	54	16.8%
合計	322	100.0%